



発行責任者 大ヶ谷戸小田中町会長 志村 勝
編集 町会広報部
印刷 南中溝グラフィック
044(333)2787



安心・安全な
小田中町会を
めざして...

町会長 志村 勝

日頃、町会の運営にご理解とご協力をいただき心より御礼申し上げます。さる、五月十五日、町内会館において、平成十七年度の総会が行われ、新たなスタートを致しました。
様々な問題を抱えている今日、地域の皆さまが町会に期待していることを模索し、今年度もさらに前向きに検討協議をしてすすんでいきたいと思っております。
さて過日、川崎市危機管理アドバイザーの大貫氏を迎えて、大戸地区町内会長・防災懇談会に参加しました。特に震災直後の現実的な防災対応について、認識を新たにしました。それは、家屋などの倒壊に際しての人命のスピーディーな救助についてであります。
いま、いつ大きな地震が起きてもおかしくないことはご承知の通りです。私たちの住む地域でも高齢者の方々、障害などを持つ弱い立場の方がおられます。町会、地域のなかでどのような手を差し伸べ

町会副会長 天野一夫氏
に代わり井上頼武氏が就任
新副会長 井上 頼武氏
今年度の総会でご推挙いただき、副会長の一役を担うことになりました。微力ながらも、先輩役員の方々に学びつつ、地域の活性化、安心・安全の街づくりのために尽力していく所存です。
「難問解決！」ご近所の底力」というテレビ番組が注目を集めています。わが三浦でも、防災・防犯対策への妙案など——ご近所の皆さまの経験と知恵を結晶させ、今年度事業計画推進の一助にしていきたいと願っています。
天野前副会長同様、これからは皆さまのお力添えを賜りますようお願いいたします。
元副会長 天野 一夫氏
わたしが当地にお世話になりましたのが昭和三十二年でした。三五年に理事となり町会行事に参加したのが始まりでした。四四年交通部長、四五年青少年指導員、四九年子供会会長、五四年三部副会長となり、本年五月退任するまでの約三五年間、今思えば本当に長い道のりでした。
子供会の夏休みバス旅行運動会、もちつき、町会役員温泉旅行、また、昨年は町会創立五〇周年式典と、本当にみなさん有難うございました。

喜んで緩え合う子供会!

会長 渡辺 信夫

Table with 2 columns: Date (平成17年4月~3月, 5月19日, etc.) and Event (野球部(練習・中大大会・大戸大会他), 平成17年度通常総会, etc.)

★日頃はこども会の活動に対しご理解とご協力を頂き有り難う御座います。
五月十九日には志村町会長の出席を頂き総会も無事終了、新たな年度をスタート致しました。行事計画を通じて子供たちが喜んで元気に育つよう、役員一同が一丸となって育成に努めるべく頑張つてまいりますので、この一年間今後共にご協力お願い致します。
★今年度運動会も五月二十九日に志村町会長の出席を頂き、五月二十九日に志村町会長初め各部の役員並びに多くの来賓と今年も大ヶ谷戸小学校の荒井校長先生、そして子供たち・父兄の参加で

町会としての主な行事と活動内容

納涼盆踊り大会
本年度も大ヶ谷戸5町会による納涼盆踊り大会が7月23日、24日に大ヶ谷戸小学校グラウンドにて開催されます。地域の行事として、子供たちも楽しみにしています。
こどもの育児支援
★子育てサロン
場所: 中原JA セレサ
時間: 午前10時~
対象: 0歳児
※毎月第4火曜日
★子育てサロン
場所: 新城神社クラブ
時間: 午前10時~
対象: 1~3歳児
※毎月第2火曜日

Table with 2 columns: Date (平成17年5月15日, 5月, 6月, etc.) and Event (平成17年度通常総会, 日本赤十字社賞のお願い, etc.)

《3町会による合同防災訓練の実施予定》
★川崎市立豊学校が小田中町会、向町町会、東町町会の緊急避難場所に指定されました。そこで本年度、3町会合同による大規模地震の合同防災訓練を実施する予定です。
・緊急時の危機管理、責任体制の確立
・隣近所、地域内で命を守り合う事の大切さを確認
・一人暮らし老人などの防災弱者の緊急時誘導体制

今年度の町会と各部の活動の予定!

晴天の中開催することができました。役員の方々が難う御座いました。
(競技参加者約二百人)
津田山「こども夢パーク」へ
三月十三日子ども七人・役員四人で行ってまいりました。子供達は園内で遊びました。考え自由奔放に楽しい一日を過ごし、帰宅後も又行ってみたいと云う感想を持った子どももおり、意義ある行事だったと思います。
家庭でゲームもよいけれど、外で遊ぶことも大切です。

観劇会を行うこと。
2. 地域行事が催される時は積極的に参加し、婦人部として、
婦人部の活動
五月二十一日町内会館にて、本年度婦人部総会が行なわれました。
新旧役員交代があり、婦人部の活動として種々の活動内容が発表されました。
その内容として、1. 婦人部同士の親睦を深めることを目的として、例年通り観劇会を行うこと。
2. 地域行事が催される時は積極的に参加し、婦人部として、
4. さらに現在社会において、悪質な「おれおれ詐欺」や高齢者に対して言葉巧みに誘い込み多額の代金をだまし取る悪質商法の被害に対しても、地域の中で情報交換しながら婦人部として頑張っていきたいと思っております。

すみれ会活動—今後の課題
今年度の活動としての主な行事は、
五月十日、区老連演芸大会で、男女混声合唱に出場。
六月五日、多摩川河川敷清掃。
六月九日総会例会、誕生会を行う。
六月下旬歩会(坂戸花菖蒲を鑑賞の予定)
六月十九日中原小学校にて、区老連スポーツ大会、九月第35回川崎市老人福祉大会参加。
九月、全市老連全国一斉「社会奉仕の日」参加、その外毎月例会誕生会を行う。
その外、区老連の活動として、友愛活動があります。友愛活動とは、「助け合って生きてゆく知恵」のことであり、「寝たきりのひとり暮らし」を民生委員の方たちと連携をとり、相談者となるようにと求められております。
すみれ会としても、この活動に少しづつ協力し、活動を行なっていきたく考えています。尚、町会よりの助成金に感謝いたします。

地域の二校長先生新たに異動される！

西中原中・大谷戸小・大戸小校長先生に抱負を聞く



西中原中 校長 岡村 修

今井中の校長から西中原中に着任しました。県下一の大規模校ということで、気を引きしめて全力で学校経営に取り組みたいと思います。



大谷戸小 校長 荒井 正明

日頃から本校の教育活動に小田中町会長の志村勝様を始めとして、町会の皆様には多大なご支援を頂きまして感謝申し上げます。昨年度は教頭としてお世話になりましたが、教育ボランティア等で町会の皆様には温かいご協力を頂いたことを思い出します。



大戸小 校長 菊池 真

新しい校舎の庭に、けやきの木があります。この木の根元を囲んでサークルベンチ

が設置されました。放課後の運動会が行われました。私も小学校の運動会とはひと味違った子ども達の楽しそうな姿に接することができました。今年で三十七回目という長年続いてきた運動会に、改めて町会の皆様の団結力や、子ども育成へ懸ける想いを強く感じました。本校は来年四十周年という節目の年を迎えます。これまで以上に、温かいご支援をお願い申し上げます。

土の中には、草の繊維を入れて固めた珍しい、子母口式と呼ばれる独特なものも発見されています。この土器は、武蔵野台地・

地域・今昔あれこれ！

子母口貝塚

南武線の武蔵中原駅から南西に二キロメートルあまりの所に、全国的に名高い子母口貝塚があります。今では住居のあった堅穴はすっかりうめられ、平らにならされて、住宅地となっていますが、貝塚跡の公園には今でも貝のかけらが散らばっていて、古い貝塚の跡をしのばせてくれます。

長さは、四〜五メートルもあり、ここから発掘したものには、ハイ貝・アカニシ・カキ・スガイ・ハマグリなどの貝類をはじめ、貝殻の先や竹狩をする道具もあります。これらの石器は、多摩川の

多摩丘陵の中で見られる、縄文式土器の中では一番古いものの一つに数えられています。石器では棒状の石のおのや、石のやじり、石の短剣など、狩をする道具もあります。これらの石器は、多摩川の



子母口貝塚から出土した5000〜7000年前の土器

「耳をかたむけたい」町の人の声

小田中に住む人たち

町の美化清掃で「安心」「安全」の町づくり

町の人の意見

美化運動の参加者は、皆楽しくやっています。さわやかだ。一ヶ月おきに、町会全体で実施すれば、町会の美化運動の意識が向上する。日頃から、地域を取り巻く問題、たとえば、今回の美化清掃を含め、防犯、ゴミ、環境保全など沢山あります。これら、人々の生活を取り巻く課題は、一人の力で、一人の知恵で解決可能な問題は一つありません。これに取り組みするために、人と人がともに支えあうことが必要です。ここに地域というコミュニティ、すなわち、共同体の再構築がなされ、さらに行政、とりわけ中原区の協力により、豊かな地域、小田中町会が実現する

町の平和と安全を守る 警察の方と建設センターの方ありがとう！

未完成の新しい道路の空地は、違反駐車や若者の恰好のたまり場。町会の何人かで相談しては、「駐車しないです」と張り紙をしたり、若者達に注意を促すのだが一向にききめがない。困り果てて、建設センターに依頼する。センターでは快よく聞き入れ、行政名で撤去の張り紙をしたり、駐車できないような施設もとりつけて下さった。また、パイプの枠も移動したりして努力してくれた。にもかかわらず、悪質な車の持ち主の何人かは、歩道をわがもの顔で動かさずして。そこで、最後の手段、警察にお願ひする。すると警察の方もお願ひしつづ、わたしたちで出来ることは何でも協力して、平和で明るく安全な町にしよう。協力し、町会の一員であることを自覚していきたいものです。

編集後記

○会報「大ヶ谷戸こだなか」第十三号が刊行されましたのでお届けいたします。

○この会報は、町会として、また、各部・各会としての一年間の活動計画が示されています。どの活動内容を見ても、各役員が町会の安全や平和を願って、自己犠牲の精神を示して下さっているものばかりです。わたしたち町民も、十分に出来ることには、参加し



町会が実施する美化運動の様子